

外国ルーツ青少年未来創造事業公開シンポジウム

外国にルーツを持つ青少年の 自立を支える社会の実現に向けて

第2回 外国ルーツ青少年の社会包摂の 仕組みづくり

日時 2023年3月1日(水)15時~17時

方法 オンライン配信 (Zoom)

定員 500名 (先着順)

参加費 無料

申込

* 上記をクリックしていただくと、
申し込みフォームに移動します。
* 当日のURLは開催日の数日前に
申込時のアドレスに送付します。



プログラム

15:00-15:05

開会挨拶

大河原 昭夫 (公財) 日本国際交流センター 理事長

15:05-15:25

報告「全国自治体調査から見える外国ルーツ青少年と
その家族を支える地域の今」

李 恵珍 (公財) 日本国際交流センター シニア・プログラム・オフィサー
和田 吾雄彦 アンジェロ (公財) 日本国際交流センター 委託研究員

15:25-15:40

報告「企業の参画が広げる外国ルーツ青少年が
安心して学べる社会作り ~100SEEDとSYDRISが試みたもの~」

江草 未由紀 住友商事株式会社サステナビリティ推進部
CSR 統括チーム長 兼 100SEED プログラムリーダー

15:40-16:55

パネルディスカッション

「外国ルーツ青少年とその家族が包摂されて暮らす
コミュニティづくりとは:広がりを作り出す活動から
見えてくる今とこれから」

モデレーター

岡村アルベルト 株式会社 one visa 代表取締役

パネリスト

青木 由香 (NPO 法人) アレッセ高岡 代表理事
宋 悟 (NPO 法人) IKUNO 多文化ふらっと 事務局長
田中 宝紀 (NPO 法人) 青少年自立援助センター
定住外国人支援事業部 責任者

16:55-17:00

閉会挨拶

毛受 敏浩 (公財) 日本国際交流センター 執行理事

登壇者の略歴

報告

李 恵珍 (いへじん) (公財) 日本国際交流センター シニア・プログラム・オフィサー



韓国・ソウル出身。2003年に留学生として来日。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。一橋大学社会学研究科技術研究員、お茶の水女子大学特任リサーチ・フェローを経て2014年11月より現職。国際的な人の移動にかかわる調査・研究、日本国内およびアジアにおける関係者・機関との協働プロジェクトの企画・運営を通じた啓発・アドボカシー活動に従事。専門は、移民・外国人政策、労働政策。社会学博士。

和田 吾雄彦 アンジェロ (わだ あゆひこ あんじえろ) (公財) 日本国際交流センター 委託研究員



東京大学大学院総合文化研究科修士課程、1997年神奈川県生まれ。フィリピン人の母と日本人の父を持つ。東京大学大学院総合文化研究科修士課程に在籍中 専門は社会学 (在日フィリピン人女性研究)。2021年よりJCIEの委嘱研究員としてSYDRIS事業に参画。

江草 未由紀 (えぐさ みゆき) 住友商事株式会社 サステナビリティ推進部 CSR統括チーム長 兼 100SEEDプログラムリーダー



入社以来、主にブランド事業投資・運営に従事。事業会社3社に出向し、事業立上げやブランド再生に、店舗運営、マーケティング、事業責任者として携わる。広報部に異動後、制作チーム長としてグローバル社内報『SC One』を創刊。2020年4月より現職。100SEEDを含む、住友商事グループの社会貢献活動を統括。

パネルディスカッション

モデレーター

岡村 アルベルト (おかむら あるべると) 株式会社 one visa 代表取締役



フォーブスジャパンが主催する「次世代を担う30歳未満の30人」に選出。日本人の父親とペルー人の母親のもとに生まれ、6歳で来日。現在は「世界から国境をなくす」をミッションに掲げ、現在は特定技能ビザ取得を簡易化するサービス「one visa treat」を中心に事業を展開。

パネリスト

青木 由香 (あおき ゆか) (NPO法人) アレッセ高岡 代表理事



富山県高岡市出身。JICA日系社会青年ボランティアの日系日本語学校教師としてブラジルで活動。帰国後、高岡市内の小中学校で外国にルーツを持つ子どもやその保護者のサポートを開始。2010年「アレッセ高岡」(2021年NPO法人化)を立ち上げ、現在に至る。富山県西部教育事務所外国人相談員の他、荒井学園高岡向陵高等学校非常勤講師、富山大学非常勤講師。

宋 悟 (そん お) (NPO法人) IKUNO 多文化ふらっと 事務局長



現在、NPO法人IKUNO・多文化ふらっと理事・事務局長および一般社団法人大阪コリアタウン事務局長を担うなど大阪市生野区で市民主導による多文化共生のまちづくりに参画。公益財団法人とよなか国際交流協会評議員および大阪経済法科大学評議員を兼任。共著に「地域を活かすつながりのデザイン 大阪・上町台地の現場から」(創元社 2009年)など。

田中 宝紀 (たなか いき) (NPO法人) 青少年自立援助センター 定住外国人支援事業部 責任者



16才でフィリピンに留学。フィリピンの子ども支援NGOを経て2010年より現職。『YSC グローバル・スクール』を運営する他、日本語を母語としない若者の自立就労支援に取り組む。文科省「中央教育審議会」臨時委員(初等中等教育分科会)、日本ユネスコ国内委員会委員他。著書『海外ルーツの子ども支援 言葉・文化・制度を超えて共生へ』(2021年、青弓社)。

問い合わせ先

公益財団法人日本国際交流センター担当：李 (イ)

youth@jcie.jp

*送信する際は、@の前のスペースを削除してください。

申込先：<https://forms.gle/dCzVBDRdhXuoFK9Q7>

